

ことばときこえ

〒198-0036 青梅市河辺町 5-24

青梅市立河辺小学校
校長 藤原 輝正
ことばときこえの教室
TEL 0428-22-2103(直通)
発行日：平成30年12月



早いもので今年も残すところ1ヶ月となりました。2学期には各校で様々な行事が行われ、子供たちは忙しくも充実した日々を過ごすことができたのではないのでしょうか。ことばときこえの教員も通級児童の在籍校に出向いて参観させていただいたこともあり、子供たちの学校での頑張りをみることができました。今後も子供たちが学校生活で自分らしさを十分に発揮できるように支援していきたいと思えます。

寒い日が続きますが、体調に気を付けて元気にお過ごしください。

みんなで遊ぼう会



今年度の全体グループ活動、第2回目「みんなで遊ぼう会」が11月21日(水)に行われ、通級児や保護者、きょうだい合わせて31名の参加がありました。前半は、子供と保護者に分かれ、子供たちは体育館に移動して2つのゲームを行いました。

最初のゲームは『だっそう玉入れ』です。赤と白のチームに分かれ、逃げる先生が背負ったかごに玉を投げ入れるゲームです。後ろから一生懸命追いかける子や、前に回り進路を妨害して他の子が玉を入れやすくする子など、その場で協力をしてたくさんの玉を入れることができました。2回戦とも接戦でとても白熱した勝負になりました。

次に、4つのチームに分かれて『そらまでとどけ新聞タワー』を行いました。新聞紙とガムテープだけを使い、板の上が一番高いタワーを作れたチームの勝ち、というルールです。ひとまず新聞紙の束を重ねてみるチームや、全員が新聞紙を筒状に丸めてそれを高く繋げていくチームなど4、5年生を中心にそれぞれのチームで作戦を練りながらタワーを作っていました。高くなると新聞紙の重さでタワーが折れてしまうため、土台を補強したり、板とタワーの真ん中をガムテープでピンと張ってバランスをとったりと、試行錯誤をしながら身長よりも高いタワーを作ることができたチームもありました。



同時に行われた保護者懇談会では、簡単な交流ができるゲームを行った後、少人数のグループに分かれて自由に懇談をしていただきました。通級に関する悩みの相談から、スマホやゲームの使い方、ルールなどについても話題に挙がっていました。

たくさん遊んだ後は保護者の方と合流し、みんなで一緒におやつを食べながらお喋りをしました。初めて会った子供たちもすっかり仲良しになり、笑顔のあふれる会となりました。

《難聴理解授業》



毎年、恒例となっている河辺小の4年生を対象にした「難聴理解授業」を、11月29日よりクラスごと順次行っています。これは、聞こえにくいということは、どういうことなのかを学んだり、聞こえにくい人たちに正しく伝えるための話し方の工夫について考えたりする授業です。授業の後半には、児童同士がペアを組み、聞こえにくい人と、話しかける人の役になって、実際に工夫をした会話の仕方を試す場面もありました。授業後に書いてもらった、子供たちの感想を少しご紹介します。

子供たちの感想から

- ・難聴と補聴器のことが分かって良かったです。もし難聴の子がいたらバカにするんじゃなくて優しくしてあげる。
- ・補聴器というのは便利だけど、聞こえにくさは残るので話す人が工夫をして分かるようにしたほうが良いということ考えた。
- ・難聴は、何をしても聞こえにくいのかなと思ってたけどゆっくりはっきり身振りを付ければ少しは聞こえるんだなと思いました。難聴を体験できて良かったなと思いました。
- ・難聴の人は、補聴器をつけているからだれかが言ったことを、すべて聞きとれると思っていたけど実際はそうじゃないんだと知りました。



12月と3学期の主な予定



12月12日(水)	きこえグループ活動(15:00~16:30)
12月13日(木)	河辺小学校就学時健診(午後通級休止)
12月19日(水)	2学期通級終了・吃音グループ活動(15:00~16:30)
1月10日(木)	3学期指導開始・専門家指導(午前通級休止)
1月16日(水)	小教研(午後通級休止)
1月23日(水)	きこえグループ活動(15:00~16:30)
1月25日(金)	専門家指導(午前通級休止)
2月1日(金)	小学校教育研究発表会(午後通級休止)
2月6日(水)	吃音グループ活動(15:00~16:30)
2月20日(水)	きこえグループ活動(15:00~16:30)
2月26日(火)	ブロック研究発表会(午後通級休止)
3月4日(月)	後期報告書発送
3月6日(水)	卒業生を送る会(15:00~16:30)
3月8日(金)	3学期指導終了
3月15日(金)	保護者学習会(講師:大正大学 玉井先生 10:00~12:00)